

アジア・オセアニア 豆 知 識



※当資料は「アジアリサーチセンター」のレポートを基に作成しています。

アジア主要都市で地下鉄の整備・拡大が進展

アジアの主要都市において定時性、安全性に優れる地下鉄網の整備・拡大が進展しています。地下鉄は建設・維持コストが高い一方、大量輸送が可能なため、渋滞の緩和や駅を基点とする都市の発展が期待されます。大都市に適した交通手段と言えます。地下鉄の開通・延伸は、経済効率性を高め、都市を活性化してきました。日本を含む北東アジアでの成功を踏まえ、アセアン諸国で計画中的の開通・路線網拡張が今後の経済発展に寄与することが見込まれます。

都市化推進手段として中国で拡大、アセアン諸国で建設・計画中

アジアの主要都市における代表的な公共交通手段には、バス、タクシー、バイクタクシー、トラム、地下鉄などがありますが、中でも大量輸送を可能とする地下鉄は交通渋滞を劇的に緩和し、CO2排出を低減させる優れた輸送手段です。現時点で地下鉄が開通していないベトナム、インドネシア、フィリピンでは、いずれも激しい交通渋滞に悩まされ、経済効率性を著しく損なっているといえます。

リーマンショック以降、インフラ整備を積極化してきた中国では、2012年以降、主要都市で続々と地下鉄が開通し、中国政府が目指す「都市化による経済成長」に大きく寄与しています。

今後、アセアン諸国で計画中的の地下鉄開通により、経済成長への寄与だけでなく、交通環境の改善、街の美観向上など、都市の魅力が一段と高まることが期待されます。

<アジア各国・地域の主要都市地下鉄開通状況>

国名	都市	開通状況	計画案
中国	全域	開通（北京1969年、上海1993年など）	2012年以降、合肥、南寧、東莞、福州、青島、南昌、無錫、寧波、長沙、杭州、蘇州、昆明、ハルビン、鄭州、廈門、貴陽で順次開通、さらに拡大中。
韓国	ソウル	開通（1974年）	現状拡張計画予定なし
香港	香港	開通（1979年）	路線網拡張中
インド	全域	開通（コルカタ1984年、デリー2002年など）	ムンバイ、その他の都市でも建設計画進行中
シンガポール	シンガポール	開通（1987年）	路線網拡張中
台湾	台北	開通（1996年）	路線網拡張中。台中、台南、新竹でも建設計画
タイ	バンコク	開通（2004年）	路線網拡張中
マレーシア	クアラルンプール	開通（2017年）	路線網拡張中
ベトナム	ハノイ、ホーチミン	建設中	2018年（ハノイ）、2020年（ホーチミン）開通の見通し
インドネシア	ジャカルタ	建設中	2019年開通の見通し
フィリピン	マニラ	未着工	2025年開通の見通し

（出所）各種資料等を基に当社作成

■当資料は、情報提供を目的として、三井住友アセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。■当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。■当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。■当資料に掲載されている写真がある場合、写真はイメージであり、本文とは関係ない場合があります。